

ブラジルサッカー A to Z Brazilian Football



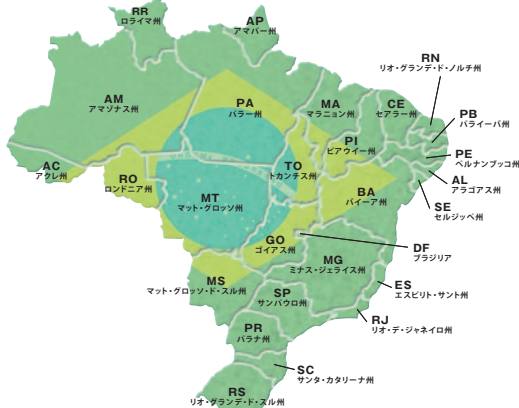
A to Z

W杯優勝候補のブラジル代表については知っているも、ブラジル国内のサッカー事情は意外と知らない。そんな人のために、詳しく、そして分かりやすく、ブラジルサッカーの「A to Z」を紹介する。

AtoZ ブラジルサッカーの年間スケジュールを把握しよう

ブラジル国内のサッカー事情を理解するためには、まずその全体像から把握したい。国土が広いブラジルは、右の図のように計26の州と1連邦区(首都ブラジリア)から成り立っている。サッカーも、州ごとに行われるリーグ戦(全国選手権)、そしてその他諸々のカップ戦などが存在する。

年間スケジュールは、おおよそ下記のカレンダー(2006年版)のようになっているが、よく大会のシステムや予定などが変更される点も特徴だ。それでも、近年はこのカレンダーがベースとなっている。



※ワールドカップ期間中はいずれの大会も休止。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
国内トーナメント			4/16	ブラジル全国選手権						12/3		
	2/15	コパ・ド・ブラジル		7/26								
1/11	各州選手権		4/9									
	1/25	コパ・リベルタドーレス		8/9								
国際トーナメント				9/10		スタメリカーナカップ		12/6				

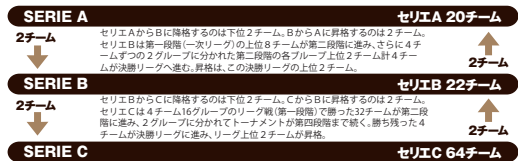
AtoZ ブラジル最大の大会「ブラジル全国選手権」とは?

ブラジルサッカー最大の大会(リーグ戦)とされるのが「カンペオナト・ブラジレイロ(=ブラジル全国選手権)」だ。これはブラジル全国規模で行われるリーグ戦で、現在はセリエA、B、C、3つのカテゴリーが存在。通常の各国リーグ戦のように、毎年、それぞれのカテゴリーにおける成績によって昇格・降格もある。

この大会が始まったのは1971年のことで、サッカー王国ブラジルなのに意外に遅いスタートだ、と感じる人も多いかもしれ

ない。しかし、ブラジルの歴史、国土の広さ、そしてサッカークラブの多などからすると、それも仕方ないことなのだ。交通事情が発達したは比較的最近のこと、しかも移動するにも相当時間がかかってしまう。大都市以外のクラブにとっては色々な障害があり、参加するのも大変だったのだ。よって、この大会は様々なレギュレーション変更などを何度も繰り返して(2000年にはサッカー協会の政治的問題などが原因で大会が中止になっている)、2003年になってようやく現在のスタイルが固まった、というのが実情だ。

2006年のレギュレーションでは、セリエAは20チーム(前年は22チームだった)によるホーム&アウェイ方式のリーグ戦が



AtoZ 広いブラジルでは各州単位でリーグ戦がある

ブラジル全国選手権がまだ本場の意味で稼働していなかった近年まで、ブラジルサッカーの主流となっていたのが、各州単位で開催されているリーグ戦だ。とりわけ、

サンパウロ州とリオ州のリーグ戦は歴史も権威もあり、それぞれ「カンペオナト・パウリスタ」「カンペオナト・カリオカ」と呼ばれ、2大リーグとされていた。それに続くのが、リオ・グランデ・ド・スル州やミナス・ジェライス州だ。

現在も各州でリーグ戦が行われ、重要なタイトルとされている。下記の表が、その各州リーグ戦の一覧だ。

●各州リーグの名稱一覧	
アクレ州=カンペオナト・アクレアーノ	バイーバ州=カンペオナト・バイバーノ
アラゴアス州=カンペオナト・アラゴアノ	ペルナンブコ州=カンペオナト・ペルナンブカーノ
アマソナス州=カンペオナト・アマソナセンセ	ピアウイー州=カンペオナト・ピアウイエンセ
アマパー州=カンペオナト・アマパエンセ	パラナ州=カンペオナト・パラナエンセ
バイーア州=カンペオナト・バイアーノ	リオ・デ・ジャネイロ州=カンペオナト・カリオカ
セアラ州=カンペオナト・セアレニセ	リオ・グランデ・ド・ノルチ州=カンペオナト・ポチグアア
エスピリト・サント州=カンペオナト・カピシャーバ	ロンドニア州=カンペオナト・ロンドリネンセ
ゴイアス州=カンペオナト・ゴイアーノ	ロライマ州=カンペオナト・ロライメンセ
マラニオン州=カンペオナト・マラニエンセ	リオ・グランデ・ド・スル州=カンペオナト・ガウショ
ミナス・ジェライス州=カンペオナト・ミネイロ	サンタ・カタリーナ州=カンペオナト・カタリネンセ
マト・グロソ州=カンペオナト・スル・マトグロッセンセ	セルジッペ州=カンペオナト・セルジッパノ
マト・グロソ州=カンペオナト・マトグロッセンセ	サンパウロ州=カンペオナト・パウリスタ
パラ州=カンペオナト・パラエンセ	トカンチス州=カンペオナト・トカンチネンセ
	ブラジリア州=カンペオナト・ブラジリエンセ



2005年の全国選手権優勝チームはコリンチアンス。

行われる。22チームが参加するBは、一次リーグの上位8チームが第二段階に進み、4チームずつの2グループに分かれて決勝リーグが行われ、上位2チームが翌年のAに昇格。セリエCはさらに複雑で、第一段階は4チームずつの16グループでリーグ戦を行い、勝ち残った32チームが第二段階に進む。第二段階以降はノックアウト方式のトーナメントとなり、これを第四段階まで続け、4チームに絞る。最後に4チームが決勝リーグが行われ、上位2チームが翌年のBに昇格するのだ。

ただし、毎年規定変更が行われるのがこの大会の特徴でもあるので、このスタイルで固定されたとは言えないものもある。

ブラジル全国選手権歴代優勝チーム
1971 アトレチコ・ミネイロ (MG)
1972 バルメイラス (SP)
1973 バルメイラス (SP)
1974 ウアスコ・ダ・ガマ (RJ)
1975 インテルナシオナル (RS)
1976 インテルナシオナル (RS)
1977 サンパウロ (SP)
1978 グアラニ (SP)
1979 インテルナシオナル (RS)
1980 フラメンゴ (RJ)
1981 グレミオ (RS)
1982 フラメンゴ (RJ)
1983 フラメンゴ (RJ)
1984 フルミネンセ (RJ)
1985 コリチバ (PR)
1986 サンパウロ (SP)
1987 エスボリチ・レシフェ (PE)
1988 バイアー (BA)
1989 ウアスコ・ダ・ガマ (RJ)
1990 コリンチアンス (SP)
1991 サンパウロ (SP)
1992 フラメンゴ (RJ)
1993 バルメイラス (SP)
1994 バルメイラス (SP)
1995 ボタフォゴ (RJ)
1996 グレミオ (RS)
1997 ウアスコ・ダ・ガマ (RJ)
1998 コリンチアンス (SP)
1999 コリンチアンス (SP)
2000 開催休止
2001 アトレチコ・パナネンセ (PA)
2002 サントス (SP)
2003 クルゼイロ (MG)
2004 サントス (SP)
2005 コリンチアンス (SP)